

新型コロナウイルス感染症に乗じた犯罪

【特殊詐欺】にご注意ください！

新型コロナウイルス感染症の発生に乗じ、不審な電話、メール、ショートメッセージ(SMS)やソーシャルネットワーキングサービス(SNS)、ウェブサイト等が確認されております。直近では、今般の特別定額給付金の給付に際し、申請手続きと称する詐欺事案も発生していますので、被害にあわないように不審な電話やメール、ウェブサイト等には十分ご注意ください。

また、当金庫職員が電話等で特別定額給付金等の手続きのために、お客様の口座番号や暗証番号をお尋ねすることはありませんので、不審と思われた際は、当金庫へご連絡くださるようお願いいたします。

●新型コロナウイルスに乗じた犯罪の例

・ATMへ誘導し、お金を振り込ませる事例

国や市町村の職員装い、「新型コロナウイルス対策で助成金が出る」「マスクを送付する」などの電話をかけ、ATMに誘導し、手数料としてお金を振り込ませようとする。

・偽サイト(フィッシングサイト)へ誘導し、クレジットカード番号や口座番号などの個人情報を詐取する事例

「マスクを無料で送付する(購入できる)」「特別定額給付金の振込みのために手続きが必要」などのメールやSMSを送り、偽サイトに誘導し、クレジットカード情報や口座番号などの個人情報を騙し取ろうとする。

・オレオレ詐欺の事例

息子を名乗り、「(仕事で起こした事件による損害金の支払いのために)上司から借りたお金の返済を依頼する」電話をかける。後刻、別の者が上司を名乗り、「新型コロナウイルスを理由に返済を急がせる」電話をかけることで、お金を騙し取ろうとする。

・政府系金融機関等による融資のあっせん等をうたう事例

政府系金融機関や民間金融機関による新型コロナウイルス対策融資のあっせん等をうたって、高額な手数料を要求する。